

しまね いきいきねっと

(公財)ふるさと島根定住財団
(しまね県民活動支援センター)
<http://www.teiju.or.jp/>

2018 9月号 Vol. 125



今月の見どころ

- P1. 「地活っちゃんが行く！」
2018 第4回農業・農村はカッコイイ！和歌募集
- P2. しまね田舎ツーリズム県内研修会報告、NPO 法人事務局セミナー&事務力検定、貸借対照表公告の準備
- P3. 助成金・イベント情報
- P4. 島根で頑張る人
ゲストハウス「佃屋」
大将 古川 咲季 さん



第26回

2018 第4回農業・農村はカッコイイ！和歌募集 / 「かっこいい！田舎の暮らし」を和歌にのせて



今年で4回目をむかえる“農業・農村はかっこいい！”和歌募集。農業・農村の素晴らしさやふるさとへの思いが込められた和歌や田舎暮らしを率直に詠んだ和歌が続々と集まっています。過去の受賞作品やアピール文をご紹介！受賞者の方々から、応募経験をふまえ、和歌をつくる際のアドバイスやヒントなども頂きました。ぜひ、皆さんも農村の暮らし、ふるさとへの愛を和歌にのせて応募して下さい♪



♪「和歌を詠む会」開催します♪

過去の入選者・受賞者の方々から、入選・受賞作品のエピソードやアドバイスをお聞きし、和歌を身近に感じて頂ける応募サポートイベントを県内3か所で開催します！
(定員10名程度、18時半～20時半予定)

- ・9/3(月) うちのと舎(雲南)、発表者：三瓶裕美さん
 - ・9/5(水) 再会の約束亭(大田)、発表者：竹内恒治さん
 - ・9/14(金) Danaの家(隠岐)、発表者：五十嵐杏美さん
- ⇒ 詳細はこちらをご覧ください
(<https://www.shimane-ikiiki.jp/events/3818>)。

⇒ 詳しくは、「農業・農村はカッコイイ！和歌募集」(<https://www.teiju.or.jp/waka/>)をご覧ください。
QRコードはこちら



受賞者の方々からの和歌ワンポイントアドバイス



- ・出てきた言葉をシンプルにあてはめる
- ・技術は必要ない
- ・難しく考え過ぎない
- ・実体験の中で印象に残った事を箇条書きにしておく
- ・何を伝えたいのか、1つ決めて書く
- ・SNSで写真にひと言そえるような気軽な感覚で
- ・言葉が綺麗とか、ヒネリとかではなく、自分の思いを家族や友人に手紙に書くように
- ・アピール文は、和歌で言いたかったことや、なぜそれを感じたのかなど補足説明を
- ・アピール文はちょっと大変だけど、ある程度文章があった方が、思いが伝わるかも



アピール文要約

農村では、獣害やインフラ等の難しい条件を抱えています。猪に作物を食べられて悔しい想いをすれば、それでも立ちむかっている。その力強さ、たくましさ、笑顔に表れています。そういう優しくて力強さを持った笑顔が農村の支え合う人間関係の基礎なんじゃないかと考えています。



空に星 地には稲穂が 輝いて
鉄ふる君は 汗にきらめく
島根県大田市 竹内 恒治 さん

【応募作品】

- ①和歌(短歌)(1人3首まで応募可)
- ②アピール文(あなたが詠んだ和歌やそのライフスタイルに関するエピソード)

【応募対象】

農林漁業に従事していたり、田舎暮らしに誇りを持っている方ならどなたでも



「農業を通じた交流活動 眞知子農園の取組みについて」

7月18日(水)に、安来市宇賀荘町の眞知子農園にて、しまね田舎ツーリズムの第2回県内研修会を行いました。眞知子農園は、安来に住んだ気分で、化学肥料を使わない自然農法の農業体験や田舎調理体験ができる、しまね田舎ツーリズムの登録施設です。

当日は、特定非営利活動法人眞知子農園の代表の西村眞知子さんより同園の農場を案内頂きました。参加者の皆さん、汗だくになりながら、旬のニンジンやトマトなどの収穫体験を行いました。また、田舎ツーリズムの農業体験、そして同園が行っている食育・居場所事業について、眞知子さんからお話も伺いました。

お話の後は、同園で収穫された野菜をふんだんに使ったランチを参加者の皆さんでいただきました。体を動かして汗を流した後の美味しい料理は格別！農業、田舎ツーリズムの取り組みなど、参加者の皆さんで自由に意見交換が行われました。



▲眞知子さんによる農場説明



▲ランチをいただきながら意見交換

しまね田舎ツーリズムポータルサイト「おいでよ！しまね」も是非ご覧ください。(http://www.oideyo-shimane.jp)

NPO法人事務局セミナー&事務力検定

まだまだ募集中！



7月から開催していた事務局セミナーもいよいよ最終回。9月のセミナーは、就業規則、雇用時の手続きや給与等についてワークしながら学びます。普段あまり学ぶ機会のない労務管理について、受講してみませんか？今回のテーマのみの受講、検定だけ挑戦する方も大歓迎です。検定対策の直前勉強会も開催致します。事務力は組織の力になります。ぜひ、ご参加下さい！

	テーマ	松江会場	大田会場
セミナー	雇用・給与計算 *参加費 無料	9/4(火) 9:30~12:30	9/5(水) 9:30~12:30
検定	*受験料 1,000円 *直前勉強会も同日開催！	9/4(火) 15:00~16:40 直前勉強会 13:30~14:30	9/5(水) 15:00~16:40 直前勉強会 13:30~14:30

- 講師(セミナー): 加藤 彰子氏 (NPO法人岡山NPOセンター)
- 場所: 松江会場 松江市民活動センター(松江市白潟本町43)202研修室
大田会場 島根中央地域職業訓練センター(大田市大田町イ309-2)D教室
- 持ち物: 筆記用具、電卓 ※午前・午後とも参加の場合は、昼食をご用意下さい。



▲7月のセミナーの様子

NPO法人の「貸借対照表の公告」の準備はお済みですか？

NPO法人の「貸借対照表の公告」の義務づけが平成30年10月1日にスタートします。

NPO法人の皆さま、「貸借対照表の公告」の準備は万全ですか？各々の定款の「公告の方法」をご確認下さい。公告方法の選択によっては、総会による定款変更決議が必要です。詳しくは、島根県発行の『NPO法人 設立・運営の手引き』(2017年7月)、『特定非営利活動促進法<改正のご案内>』(2017年2月)、内閣府のNPO法人ポータルサイト等をご覧ください。

定款変更をした場合には、所轄庁への定款変更に係る手続きもお忘れなく！

なお、今年9月末までは、法務局の「資産の総額の変更登記」がこれまでと同様に必要ですので、ご注意下さい。

今月の和歌

日が沈み 娘を想って 軽トラの ハンドル握る 泥入りの爪

(島根県出雲市 小松正嗣さん)

第3回農業・農村はかっこいい！和歌募集 秀作作品



大和ハウスグループ エンドレス募金

- 締切日:平成30年8月31日(金)必着
- 対象:営利を追求しない法人(1年以上の活動実績がある)
- 対象事業:①支援テーマ枠「貧困の子どもたちへ支援を行う活動」
②一般支援枠
- 助成金額:①1団体につき年額100万円(上限)5件程度②1団体につき年額100万円(上限)3件程度
- 問合せ先:大和ハウス工業株式会社 CSR部 大和ハウスグループ
エンドレス募金運営委員会事務局
TEL:06-6342-1435
<https://www.shimane-ikiiki.jp/subsidies/3880>



公益財団法人公益推進協会 For Children 基金

- 締切日:平成30年8月31日(金)当日消印有効
- 対象:営利を目的としない、団体設立後1年以上の活動実績を有する団体。
- 対象事業:難病の子どもとその家族に対して、社会医学的な実践、セルフヘルプ活動、又はボランティア活動を進める活動
- 助成金額:1件あたり100万円以内(上限)5件程度
- 問合せ先:(公財)公益推進協会 For Children 基金(担当高野)
TEL:03-5425-4201 FAX:03-5405-1814
<https://www.shimane-ikiiki.jp/subsidies/3878>



第12回 未来を強くする子育てプロジェクト

- 締切日:平成30年9月7日(金)必着
- 対象:より良い子育て環境づくりに資する活動を行い、成果を上げている個人・団体◎子育て支援に資する諸活動を継続的にを行っている。◎活動内容が社会に認められ、ローカルモデルとなりうるもの等(※その他要件あり)
- 表彰内容:スミセイ未来大賞/100万円2組程度
スミセイ未来賞/50万円10組程度
- 問合せ先:「未来を強くする子育てプロジェクト」事務局
TEL:03-3265-2283
<https://www.shimane-ikiiki.jp/subsidies/3882>



平成31年度 花博自然環境助成

- 締切日:平成30年9月14日(金)消印有効
- 対象:①公益法人など(財団法人、社団法人)②NPO法人③人格なき社団のうち非収益団体で代表者の定めがあるもの。
- 助成金額:①調査研究:100万円まで(必要費用2分の1以内)
②活動・行催事:50万円まで(必要費用2分の1以内)
③復興活動支援:50万円まで(必要費用5分の4以内)
- 問合せ先:(公財)国際花と緑の博覧会記念協会企画事業部第1課
TEL:06-6915-4516 FAX:06-6915-4524
<https://www.shimane-ikiiki.jp/subsidies/3892>



2019年度 がん患者団体助成

- 締切日:平成30年9月28日(金)当日必着
- 対象:国内で活動するがん患者会、がん患者やその家族を支援するグループ(医療機関内の患者会等含む)など。(法人格の有無は問いません。)
- 対象事業:相談窓口の開設や小冊子の発行、シンポジウムの開催、インターネットによる情報発信など企画運営が対象。
- 助成金額:1件あたり50万円以下
- 問合せ先:(公財)正力厚生会事務局
TEL:03-3216-7122 FAX:03-3216-8668
<https://www.shimane-ikiiki.jp/subsidies/3893>



公園・夢プラン大賞2018 「やりたい夢」部門

- 締切日:平成30年9月30日(日)
- 対象:どなたでも応募できます。(指定管理者等、公園管理に携わる方のアイデアも大歓迎)
- 募集内容:公園で「やってみたい」「できたらいいな」という楽しいイベントや活動のアイデアを募集
- 表彰内容:最優秀賞▶賞状+5万円ギフト券×1 優秀賞▶賞状+3万円ギフト券×2 入選▶賞状+1万円ギフト券×5
- 問合せ先:一般財団法人公園財団
TEL:03-6674-1188 FAX:03-6674-1190
<https://www.shimane-ikiiki.jp/subsidies/3835>



しまね田舎ツーリズム第4回県内研修会 里山でつくる本格和菓子体験

- 開催日時:平成30年9月21日(金)12:40(集合)~15:30
- 場所:小立神 (飯南町八神 861)
- 講師:小立神 石井洋子氏
- 参加費用:体験料1,500円(お持帰り練り切り4個付) 定員:10名
- 内容:石井さんの取組についての講話と季節の和菓子づくり体験
- 対象:しまね田舎ツーリズム実践者、登録を検討中の方、興味関心のある方どなたでも
- 問合せ先:(公財)ふるさと島根定住財団 松江事務局(桃井)
TEL:0852-28-0690 FAX:0852-28-0692
<https://www.shimane-ikiiki.jp/events/3819>



第16回福祉講演会 『老後は楽しく冒険しよう』

- 開催日時:平成30年9月23日(日)13:30~15:30(受付13:00)
- 講演:『老後は楽しく冒険しよう』~介護のある暮らしに支えられて~ 真にこころ豊かに暮らせる地域社会の実現に向けてみんなで一緒に考えてみませんか?
- 講師:沖藤典子氏 ノンフィクション作家・日本文芸家協会会員
- 会場:いわみ〜る401号研修室(浜田市野原町1826-1)
- 参加費用:無料 先着200名
- 問合せ先:特定非営利活動法人はとぼつぼ
TEL:0855-25-0160 FAX:0855-25-0155
<https://www.shimane-ikiiki.jp/events/3801>



**隠岐を使って、隠岐で遊ぶ
みんなでつくるゲストハウス**

今回ご紹介する頑張る人は、隠岐の島町北部の静かな漁村中村集落で築120年超の古民家を利用したゲストハウス「佃屋」を切り盛りする、明るくエネルギッシュな大将、古川咲季さん。(以下、大将)

短期のリゾートバイトで来島し、隠岐の雄大な自然に触れてこのまま隠岐に住み続けたいと思うようになり、そのまま「ターンした」という。そのとき思い浮かんだのが若者の一人旅や外国人旅行者を受け入れるゲストハウスだった。

隠岐に移住してから1年もたらずにゲストハウスを開業できたのは、「地域の皆さんを始めとした周りからの応援だった」と大将は話す。バイトをしていたホテルの社長にゲストハウス開業の相談をすると、「若い人が新しいことに挑戦するのは良いこと」と社長の友人である佃屋の大家さんを紹介してもらえた。開業に向けた資金は助成金とクラウドファンディングを使って調達。クラウドファンディングで応援してくれた人たちの多くは隠岐や島根にゆかりのある人で、隠岐で新しいことを始める若者に「隠岐を元気にしてほしい」と願いをこめて応援してくれた。62名から目標を超える53万8千円が集まった。その他にも、島の人たちがそれぞれの特技を活かしながらサポートしてくれたおかげで、みんなでつくれたゲストハウス「佃屋」は開業できた。開業にあたってはホームページやFacebookでの告知だけだったがクラウドファンディングの成功でメディアに取り上げられるなど注目を集めての開業となった。

開業して4年が経過し、佃屋には色々な人たちが集まってくるようになった。優良な天然資源に恵まれた「隠岐」というツールを使って、「いかに楽しむかはあなた次第」という想いのもと、海・山・アウトドア・料理など、地元の遊びの達人や島外の遊び好きが集まり「隠岐で遊ぶ」「佃屋で遊ぶ」をテーマに様々なイベントを開催している。佃屋のイベントを通して隠岐の楽しみ方を知る人、隠岐の楽しみ方のフィールドを広げる人も多い。

中でも人気なのが「お魚の会」。各自が釣った魚を持ち込んで、みんなでさばいて料理する。それを肴に直会を楽しむ。毎回20名以上が参加する人気企画だ。

開業4周年を記念して、「佃屋の庭で遊ぶ」をコンセプトに実施した「庭フェス」も隠岐のアウトドア好きや島外からのお客さんで大いに盛り上がった。

上記以外にも、様々なイベントやワークショップを行っているが、大将が企画するイベントだけでなくお客さんの持ち込み企画も多いという。

また「ごはんの美味しいゲストハウス」を目指して隠岐の食材をふんだんに使った新作メニューを日々開発。みんなでつくる共同調理も楽しい。

大将とお客さんとの距離が近く、お客さん同士も仲良くなっていく。旅行者が楽しんでいるところに島民も集まり、楽しい輪がさらに広がる。

佃屋を中心に旅行者・地元の人々がコミュニケーションをとり、隠岐の活かし方、楽しみ方を共有する。大将が思い描いていたゲストハウスの形に近づいてきている。(M)



▲お客さんと玄関先で記念撮影



**ゲストハウス「佃屋」
大将 古川 咲季 さん**

1985年静岡県生まれ
東京や福岡でweb系企業に勤務。
2013年隠岐の島町のホテルで住み込みのアルバイトを開始、1ヶ月半の予定が隠岐に魅了され期間を延長し、そのうちに「隠岐の島にゲストハウスをつくりたい」という想いが生まれ正式に移住。

主な活動

隠岐の島町中村の築120年越えの古民家を利用したゲストハウス「佃屋」を2014年6月に開業。
地域×クラウドファンディングFAAVOにて佃屋改装資金を調達。
同年、しまね田舎ツーリズムに登録。「隠岐を使って、隠岐で遊ぶ」というコンセプトのもと、多くのイベントやワークショップで旅行者と地元民をつなぎ、みんなで隠岐を盛り上げている。



▲大盛況だった庭フェスの1コマ

県内 NPO 情報 H30.7.31 現在

1	県内NPO法人数	全体	285
		内認定	6
		内仮認定	1
2	新設NPO法人数		3
3	解散NPO法人数		0
4	しまね社会貢献基金登録団体数		62
5	だんだん認証レベル取得団体数	全体	45
		内レベル2	32

●今月の新設NPO法人

- 特定非営利活動法人石見銀山資料館(大田市)
- 特定非営利活動法人はすみ振興会(邑南町)
- 特定非営利活動法人旧堀氏庭園を守り活かす会(津和野町)

発行元

公益財団法人 ふるさと島根定住財団

(しまね県民活動支援センター)

[松江事務局]

〒690-0003 松江市朝日町478-18 松江テルサ3階
TEL (0852)28-0690 FAX (0852) 28-0692
E-mail : chiiki@teiju.or.jp

[石見事務局]

〒697-0034 浜田市相生町 1391-8 シティパルク
浜田 2階 石見産業支援センター「いわみぷらっと」内
TEL (0855)25-1600 FAX (0855)25-1630
E-mail : iwami@teiju.or.jp



Facebook も日々更新中!
しまね県民活動支援センター
(ふるさと島根定住財団)で
検索してみてください♪

県民活動応援サイト Shimane IKIKI Network
島根いきいき広場

<https://www.shimane-ikiiki.jp/>